

教科	理科	学年	第4学年
----	----	----	------

単元名	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
春の生き物	<p>【単元の目標】</p> <p>動物を探したり植物を育てたりしながら、動物の活動や植物の成長のようすと季節の変化に着目して、それらに関係づけて、身近な動物の活動や植物の成長と環境とのかかわりを調べることを通して、それらについての理解をはかり、観察などに関する技能を身につけるとともに、おもに既習の内容や生活経験をもとに、根拠のある予想や仮説を発想する力や生物を愛護する態度、主体的に問題解決しようとする態度を育成する。</p>	<p>【単元の評価規準】※</p> <p>知①／動物の活動は、暖かい季節、寒い季節などによって違いがあることを理解している。</p> <p>知②／植物の成長は、暖かい季節、寒い季節などによって違いがあることを理解している。</p> <p>知③／身近な動物や植物について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果をわかりやすく記録している。</p>	<p>思①／身近な動物や植物について、既習の内容や生活経験をもとに、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。</p> <p>思②／身近な動物や植物について、観察などを行い、得られた結果をもとに考察し、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>態①／身近な動物や植物についての事物・現象に進んでかかわり、他者とかかわりながら問題解決しようとしている。</p> <p>態②／身近な動物や植物について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>
天気と一日の気温	<p>【単元の目標】</p> <p>天気と気温の変化に着目して、それらに関係づけて、1日の気温の変化を調べる活動を通して、それらについての理解をはかり、観察などに関する技能を身につけるとともに、おもに既習の内容や生活経験をもとに、根拠のある予想や仮説を発想する力や主体的に問題解決しようとする態度を育成する。</p>	<p>【単元の評価規準】</p> <p>知①／天気によって1日の気温の変化のしかたに違いがあることを理解している。</p> <p>知②／天気と1日の気温の変化について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果をわかりやすく記録している。</p>	<p>思①／天気と1日の気温の変化について、既習の内容や生活経験をもとに、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。</p> <p>思②／天気と1日の気温の変化について、観察などを行い、得られた結果をもとに考察し、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>態①／天気と1日の気温の変化についての事物・現象に進んでかかわり、他者とかかわりながら問題解決しようとしている。</p> <p>態②／天気と1日の気温の変化について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

単元名	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
地面を流れる水のゆくえ	<p>【単元の目標】 水の流れ方や浸みこみ方に着目して、それらと地面の傾きや土の粒の大きさを関係づけて、雨水のゆくえと地面のようすを調べる活動を通して、それらについての理解をはかり、観察、実験などに関する技能を身につけるとともに、おもに既習の内容や生活経験をもとに、根拠のある予想や仮説を発想する力や主体的に問題解決しようとする態度を育成する。</p>	<p>【単元の評価規準】 知①／水は、高い場所から低い場所へと流れて集まることを理解している。 知②／水の浸みこみ方は、土の粒の大きさによって違いがあることを理解している。 知③／雨水のゆくえと地面のようすについて、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果をわかりやすく記録している。</p>	<p>思①／雨水のゆくえと地面のようすについて、既習の内容や生活経験をもとに、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。 思②／雨水のゆくえと地面のようすについて、観察、実験などを行い、得られた結果をもとに考察し、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>態①／雨水のゆくえと地面のようすについての事物・現象に進んでかかわり、他者とかかわりながら問題解決しようとしている。 態②／雨水のゆくえと地面のようすについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>
電気のはたらき	<p>【単元の目標】 電流の大きさや向き、乾電池につないだものようすに着目して、それらと関係づけて、電流のはたらきを調べる活動を通して、それらについての理解をはかり、実験などに関する技能を身につけるとともに、おもに既習の内容や生活経験をもとに、根拠のある予想や仮説を発想する力や主体的に問題解決しようとする態度を育成する。</p>	<p>【単元の評価規準】 知①／乾電池の数やつながりを変え、電流の大きさや向きが変わり、豆電球の明るさやモーターの回り方が変わることを理解している。 知②／電流のはたらきについて、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果をわかりやすく記録している。</p>	<p>思①／電流のはたらきについて、既習の内容や生活経験をもとに、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。 思②／電流のはたらきについて、実験などを行い、得られた結果をもとに考察し、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>態①／電流のはたらきについての事物・現象に進んでかかわり、他者とかかわりながら問題解決しようとしている。 態②／電流のはたらきについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

単元名	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
夏の生き物	<p>【単元の目標】 動物を探したり植物を育てたりしながら、動物の活動や植物の成長のようすと季節の変化に着目して、それらに関係づけて、身近な動物の活動や植物の成長と環境とのかかわりを調べることを通して、それらについての理解をはかり、観察などに関する技能を身につけるとともに、おもに既習の内容や生活経験をもとに、根拠のある予想や仮説を発想する力や生物を愛護する態度、主体的に問題解決しようとする態度を育成する。</p>	<p>【単元の評価規準】※ 知①／動物の活動は、暖かい季節、寒い季節などによって違いがあることを理解している。 知②／植物の成長は、暖かい季節、寒い季節などによって違いがあることを理解している。 知③／身近な動物や植物について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果をわかりやすく記録している。</p>	<p>思①／身近な動物や植物について、既習の内容や生活経験をもとに、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。 思②／身近な動物や植物について、観察などを行い、得られた結果をもとに考察し、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>態①／身近な動物や植物についての事物・現象に進んでかかわり、他者とかかわりながら問題解決しようとしている。 態②／身近な動物や植物について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>
夏の夜空	<p>【単元の目標】 星の明るさや色に着目して、星の特徴を調べる活動を通して、それらについての理解をはかり、観察などに関する技能を身につけるとともに、おもに既習の内容や生活経験をもとに、根拠のある予想や仮説を発想する力や主体的に問題解決しようとする態度を育成する。</p>	<p>【単元の評価規準】※ 知①／月は日によって形が変わって見え、1日のうちでも時刻によって位置が変わることを理解している。 知②／空には、明るさや色の違う星があることを理解している。 知③／星の集まりは、1日のうちでも時刻によって、並び方は変わらないが、位置が変わることを理解している。 知④／月や星の特徴について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果をわかりやすく記録している。</p>	<p>思①／月や星の特徴について、既習の内容や生活経験をもとに、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。 思②／月や星の特徴について、観察などを行い、得られた結果をもとに考察し、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>態①／月や星についての事物・現象に進んでかかわり、他者とかかわりながら問題解決しようとしている。 態②／月や星について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

単元名	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
月や星の動き	<p>【単元の目標】 月や星の位置の変化や時間の経過に着目して、それらと関係づけて、月や星の特徴を調べる活動を通して、それらについての理解をはかり、観察などに関する技能を身につけるとともに、おもに既習の内容や生活経験をもとに、根拠のある予想や仮説を発想する力や主体的に問題解決しようとする態度を育成する。</p>	<p>【単元の評価規準】※ 知①／月は日によって形が変わって見え、1日のうちでも時刻によって位置が変わることを理解している。 知②／空には、明るさや色の違う星があることを理解している。 知③／星の集まりは、1日のうちでも時刻によって、並び方は変わらないが、位置が変わることを理解している。 知④／月や星の特徴について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果をわかりやすく記録している。</p>	<p>思①／月や星の特徴について、既習の内容や生活経験をもとに、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。 思②／月や星の特徴について、観察などを行い、得られた結果をもとに考察し、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>態①／月や星についての事物・現象に進んでかかわり、他者とかかわりながら問題解決しようとしている。 態②／月や星について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>
とじこめた空気や水	<p>【単元の目標】 体積や押し返す力の変化に着目して、それらと押し返す力とを関係づけて、空気と水の性質を調べる活動を通して、それらについての理解をはかり、実験などに関する技能を身につけるとともに、おもに既習の内容や生活経験をもとに、根拠のある予想や仮説を発想する力や主体的に問題解決しようとする態度を育成する。</p>	<p>【単元の評価規準】 知①／閉じ込めた空気を押すと、体積は小さくなるが、押し返す力は大きくなることを理解している。 知②／閉じ込めた空気は押し縮められるが、水は押し縮められないことを理解している。 知③／空気と水の性質について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果をわかりやすく記録している。</p>	<p>思①／空気と水の性質について、既習の内容や生活経験をもとに、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。 思②／空気と水の性質について、実験などを行い、得られた結果をもとに考察し、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>態①／空気と水の性質についての事物・現象に進んでかかわり、他者とかかわりながら問題解決しようとしている。 態②／空気と水の性質について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

単元名	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ヒトの体のつくりと運動	<p>【単元の目標】 骨や筋肉のつくりとはたらきに着目して、それらに関係づけて、ヒトやほかの動物の体のつくりと運動とのかかわりを調べる活動を通して、それらについての理解をはかり、観察、資料調べなどに関する技能を身につけるとともに、おもに既習の内容や生活経験をもとに、根拠のある予想や仮説を発想する力や生き物を愛護する態度、主体的に問題解決しようとする態度を育成する。</p>	<p>【単元の評価規準】 知①/ヒトの体には骨と筋肉があることを理解している。 知②/ヒトが体を動かすことができるのは、骨、筋肉の働きによることを理解している。 知③/ヒトやほかの動物について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果をわかりやすく記録している。</p>	<p>思①/ヒトやほかの動物について、既習の内容や生活経験をもとに、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。 思②/ヒトやほかの動物について、観察、資料調べなどを行い、得られた結果をもとに考察し、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>態①/ヒトやほかの動物についての事物・現象に進んでかかわり、他者とかがわりながら問題解決しようとしている。 態②/ヒトやほかの動物について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>
秋の生き物	<p>【単元の目標】 動物を探したり植物を育てたりしながら、動物の活動や植物の成長のようすと季節の変化に着目して、それらに関係づけて、身近な動物の活動や植物の成長と環境とのかかわりを調べることを通して、それらについての理解をはかり、観察などに関する技能を身につけるとともに、おもに既習の内容や生活経験をもとに、根拠のある予想や仮説を発想する力や生物を愛護する態度、主体的に問題解決しようとする態度を育成する。</p>	<p>【単元の評価規準】※ 知①/動物の活動は、暖かい季節、寒い季節などによって違いがあることを理解している。 知②/植物の成長は、暖かい季節、寒い季節などによって違いがあることを理解している。 知③/身近な動物や植物について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果をわかりやすく記録している。</p>	<p>思①/身近な動物や植物について、既習の内容や生活経験をもとに、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。 思②/身近な動物や植物について、観察などを行い、得られた結果をもとに考察し、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>態①/身近な動物や植物についての事物・現象に進んでかかわり、他者とかがわりながら問題解決しようとしている。 態②/身近な動物や植物について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

単元名	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ものの温度と体積	<p>【単元の目標】 空気・水・金属をあたためたり、冷やしたりしたときの体積の変化に着目して、それらと温度の変化とを関係づけて、空気・水・金属の温度変化に伴う体積の変化を調べる活動を通して、それらについての理解をはかり、実験などに関する技能を身につけるとともに、おもに既習の内容や生活経験をもとに、根拠のある予想や仮説を発想する力や主体的に問題解決しようとする態度を育成する。</p>	<p>【単元の評価規準】 知①/空気・水・金属は、あたためたり冷やしたりすると、それらの体積が変わるが、その程度には違いがあることを理解している。 知②/空気・水・金属の温度と体積について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果をわかりやすく記録している。</p>	<p>思①/空気・水・金属の温度と体積について、既習の内容や生活経験をもとに、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。 思②/空気・水・金属の温度と体積について、実験などを行い、得られた結果をもとに考察し、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>態①/空気・水・金属の温度と体積についての事物・現象に進んでかかわり、他者とかかわりながら問題解決しようとしている。 態②/空気・水・金属の温度と体積について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>
冬の夜空	<p>【単元の目標】 星の位置の変化や時間の経過に着目して、それらと関係づけて、星の特徴を調べる活動を通して、それらについての理解をはかり、観察に関する技能を身につけるとともに、おもに既習の内容や生活経験をもとに、根拠のある予想や仮説を発想する力や主体的に問題解決しようとする態度を育成する。</p>	<p>【単元の評価規準】※ 知①/月は日によって形が変わって見え、1日のうちでも時刻によって位置が変わることを理解している。 知②/空には、明るさや色の違う星があることを理解している。 知③/星の集まりは、1日のうちでも時刻によって、並び方は変わらないが、位置が変わることを理解している。 知④/月や星の特徴について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果をわかりやすく記録している。</p>	<p>思①/月や星の特徴について、既習の内容や生活経験をもとに、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。 思②/月や星の特徴について、観察などを行い、得られた結果をもとに考察し、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>態①/月や星についての事物・現象に進んでかかわり、他者とかかわりながら問題解決しようとしている。 態②/月や星について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

単元名	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
冬の生き物	<p>【単元の目標】</p> <p>動物を探したり植物を育てたりしながら、動物の活動や植物の成長のようすと季節の変化に着目して、それらに関係づけて、身近な動物の活動や植物の成長と環境とのかかわりを調べることを通して、それらについての理解をはかり、観察などに関する技能を身につけるとともに、おもに既習の内容や生活経験をもとに、根拠のある予想や仮説を発想する力や生物を愛護する態度、主体的に問題解決しようとする態度を育成する。</p>	<p>【単元の評価規準】※</p> <p>知①/動物の活動は、暖かい季節、寒い季節などによって違いがあることを理解している。</p> <p>知②/植物の成長は、暖かい季節、寒い季節などによって違いがあることを理解している。</p> <p>知③/身近な動物や植物について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果をわかりやすく記録している。</p>	<p>思①/身近な動物や植物について、既習の内容や生活経験をもとに、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。</p> <p>思②/身近な動物や植物について、観察などを行い、得られた結果をもとに考察し、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>態①/身近な動物や植物についての事物・現象に進んでかかわり、他者とかかわりながら問題解決しようとしている。</p> <p>態②/身近な動物や植物について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>
もののあたたまり方	<p>【単元の目標】</p> <p>金属・水・空気を熱したときの熱の伝わり方に着目して、それらと温度の変化とを関係づけて、金属・水・空気のあたたまり方を調べる活動を通して、それらについての理解をはかり、実験などに関する技能を身につけるとともに、おもに既習の内容や生活経験をもとに、根拠のある予想や仮説を発想する力や主体的に問題解決しようとする態度を育成する。</p>	<p>【単元の評価規準】</p> <p>知①/金属は熱せられた部分から順にあたたまるが、水や空気は熱せられた部分が移動して全体があたたまることを理解している。</p> <p>知②/金属・水・空気のあたたまり方について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果をわかりやすく記録している。</p>	<p>思①/金属・水・空気のあたたまり方について、既習の内容や生活経験をもとに、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。</p> <p>思②/金属・水・空気のあたたまり方について、実験などを行い、得られた結果をもとに考察し、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>態①/金属・水・空気のあたたまり方についての事物・現象に進んでかかわり、他者とかかわりながら問題解決しようとしている。</p> <p>態②/金属・水・空気のあたたまり方について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

単元名	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
水のすがた	<p>【単元の目標】 水の状態に着目して、温度の変化と関係づけて、水の状態の変化を調べる活動を通して、それらについての理解をはかり、実験などに関する技能を身につけるとともに、おもに既習の内容や生活経験をもとに、根拠のある予想や仮説を発想する力や主体的に問題解決しようとする態度を育成する。</p>	<p>【単元の評価規準】 知①／水は、温度によって水蒸気や氷に変わること、また、水が氷になると体積が増えることを理解している。 知②／水の状態変化について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果をわかりやすく記録している。</p>	<p>思①／水の状態変化について、既習の内容や生活経験をもとに、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。 思②／水の状態変化について、実験などを行い、得られた結果をもとに考察し、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>態①／水の状態変化についての事物・現象に進んでかわり、他者とかかわりながら問題解決しようとしている。 態②／水の状態変化について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>
水のゆくえ	<p>【単元の目標】 水のゆくえに着目して、それらと水の状態変化とを関係づけて、自然界の水のようすを調べる活動を通して、それらについての理解をはかり、実験などに関する技能を身につけるとともに、おもに既習の内容や生活経験をもとに、根拠のある予想や仮説を発想する力や主体的に問題解決しようとする態度を育成する。</p>	<p>【単元の評価規準】 知①／水は、水面や地面などから蒸発し、水蒸気になって空気中に含まれていくこと、また、空気中の水蒸気は、結露して再び水になって現れることがあることを理解している。 知②／自然界の水のようすについて、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果をわかりやすく記録している。</p>	<p>思①／自然界の水のようすについて、既習の内容や生活経験をもとに、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。 思②／自然界の水のようすについて、実験などを行い、得られた結果をもとに考察し、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>態①／自然界の水のようすについての事物・現象に進んでかわり、他者とかかわりながら問題解決しようとしている。 態②／自然界の水のようすについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

単元名	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
生き物の1年間	<p>【単元の目標】 1年間調べてきた生物のようすを振り返りながら、動物の活動や植物の成長のようすと季節の変化に着目して、それらを関係づけて、身近な動物の活動や植物の成長と環境とのかかわりを調べることを通して、それらについての理解をはかり、資料調べなどに関する技能を身につけるとともに、おもに既習の内容や生活経験をもち、根拠のある予想や仮説を着想する力や生物を愛護する態度、主体的に問題解決しようとする態度を育成する。</p>	<p>【単元の評価規準】※ 知①/動物の活動は、暖かい季節、寒い季節などによって違いがあることを理解している。 知②/植物の成長は、暖かい季節、寒い季節などによって違いがあることを理解している。 知③/身近な動物や植物について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果をわかりやすく記録している。</p>	<p>思①/身近な動物や植物について、既習の内容や生活経験をもち、根拠のある予想や仮説を着想し、表現するなどして問題解決している。 思②/身近な動物や植物について、観察などを行い、得られた結果をもちに考察し、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>態①/身近な動物や植物についての事物・現象に進んでかかわり、他者とかかわりながら問題解決しようとしている。 態②/身近な動物や植物について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>